

和雑貨を製造・販売するタツミヤ・インターナショナル（東京・墨田）は3月20日、浅草の商業施設「ROX・3G（ロックススリージー）」内に新店舗を開業する。着物の帯の生地を使ったタンブラーや写真やクッションを販売する。外国人観光客らの土産物需要などを取り込む。

帯生地タンブラーいかが

タツミヤ、浅草中心部に店



を使った商品を中心に約150種類を取り扱う。料金はタンブラーが6000円から。初年度は月間300万円の売

り上げを見込む。同社は浅草に小さな店舗があるが、街の中心部から少し離れている。観光客つでにぎわう浅草の中心部に新たに開業するロックススリージーに出店し、認知度を高める。 洪川智一社長は「高級な着物を日常使いの商品に変え、日本文化を広めていきたい」としている。将来は海外での事業展開も視野に入れている。